

羅針盤

札幌市立前田中学校
進路だより
令和7年3月6日
第45号

卒業式後の進路関係の手続きについて

重要

卒業式後の大事な手続きについて説明します。間違いや手続きにミスがあると取り返しのつかないことになってしまいますので、よく目を通してください。



3月6日(木) 「入学意思確認書」を配付

※公立を辞退する人には「入学辞退届」を渡します。
10日(月)締切厳守

3月17日(月)

公立高校合格発表



10:00~12:00に受検した各高校のホームページに掲載されます。高校に電話などでの問い合わせはできませんが、万が一ホームページにアクセスできない場合は、11時以降、3年生の先生方で対応しますので、学校へ連絡してください。

公立高校合格発表後、公立高校一般受検者は、中学校に登校して、入学意思の再確認を行います。

「公立高校合格者」12時~12時30分 1階 玄関ホール
「合格とならなかった者」13時15分~14時

1階 6組作業室

公立を辞退する人は「辞退届」が必要になります。本人と保護者に来校してもらい、書類を作成することになります。

※「確認書」等に基づいて、中学校から公立・私立高校へ入学辞退の連絡を入れます。提出以降(気が変わっても)の変更はできませんのでしっかり考えて決めてください。

3月18日(火)



9:30~16:30の間に、追加合格がある場合には高校からの連絡が中学校に入ります。すぐに本人及び保護者に連絡し、意思を確かめ、折り返し高校へ連絡しなくてはなりませんので、不合格だった場合、連絡が来た場合にどうするかを保護者と相談して決めておいてください。なお、不在などで連絡が取れない場合には追加合格を辞退するということが高校に連絡しなければなりません。生徒の皆さんはくれぐれも外出は控えて家で待機して連絡が取れるようにしてください。

本人、保護者の両方の意思を確認しますので保護者の方と必ず確認が取れるようお願いいたします。また、追加合格を期待して私立高校の手続きをしないで手続き期限を過ぎてしまうと、私立高校の合格が取り消されますので注意してください。

3月19日（水）2次募集人員が発表されます。追加合格者の意思確認などが終わらないと募集人員は決まりません。
2次募集がある場合は高等学校玄関に9：00に掲示されます。全道の発表は、当日中になります。

3月21日（金）～24日（月）16：30まで、2次募集願書の受付です。
1次募集の出願と基本的に同じ手続きになります。願書は手書きになります。写真、検定料（全日制2200円、定時制950円で道立は収入証紙、市立は入学手数料納入）が必要になります。2次募集は1次で受検していない人も事情説明書を提出すれば受検することができますが、1次で合格している人は（入学を辞退しても）出願できません。有朋高校に出願している人も2次募集に出願することはできません。2次募集での選抜には1次の学力検査の結果が使われますのであらためて学力検査は行われません。必要に応じて作文や面接が行われることもあります。（発表は27日（木）まで）



有朋高校への出願について

単位制の出願×切は3月18日（火）16:00
通信制の出願×切は3月19日（水）15:00

公立高校の合格発表後、時間の余裕がありませんので、公立の結果によって受検する可能性のある人は、あらかじめ担任にその旨を伝え、出願の準備をしておかなくてはなりません。単位制は950円分の北海道収入証紙と写真（1枚）が必要です。通信制は写真をあらためて撮って準備しなくてはなりません（予備の写真では足りないの）。また通信制には保証人の署名が必要になります。

公立高校学力検査結果の開示について 開示は令和12年3月31日まで
学力検査の結果が知りたい人は3月18日（火）～3月25日（火）の間に受検した高校で開示を受けることができます。開示を請求できるのは受検者本人で、本人であることが確認できるもの（受検票、身分証明等）を持参して、受検した高校の事務室に行ってください。土・日・祝日は開示を請求できません。時間は9：00～15：00の間です。

私立高校の入学手続きは期限内に済ませてください。

せっかく合格していても、入学手続き期間内に手続きをきちんと済ませないと合格が取り消されることになりますので、注意してください。各学校の募集要項、合格通知と一緒に送られてきた文書でしっかり確認してください。